

やまぐちかっし  
山口勝士が問う

高齢化は、みんなで支えあい乗り越えよう！



## 高齢者への安全 安心対策を

答弁 補助金を活用し  
安全運転につなげる

**Q** 国の「安全運転サポート車」への補助金制度が始まった。65歳以上の高齢運転者を対象に、新車や後付けの急発進抑制装置導入も補助になる。積極的に活用してもらえるよう、本人と家族への周知を。 **A** 防災地域支援課長 町も補助金を一人でも多くの高齢運転者に活用していただき、安全運転につなげていきたいと思っています。国・県等から情報が入り次第、広報やホームページ等で周知し、活用を促しています。



住民に支えられての認知症カフェ。今後の体制強化に期待する。



これからも「ワンチーム」で

プレッシャーと闘いながらでしたが、3年連続で優良賞（全国6位）をいただきました。編集委員はコンクールが目標ではありません。ただただ「町民の皆様に手に取って読んでいただくため」そして「町民の笑顔と一生懸命な姿」を追い続けた結果だと感じています。議会報にゴールのテープはありません。これからもワンチームで走り続けます。

議会広報発行特別委員会一同



受賞した「おがわぎかい No.91」と、全国コンクールの結果一覧は、議会HPからアクセス！→



## 一部事務組合議会から報告

### 可燃ごみ処理

埼玉中部資源循環組合議会（令和2年2月6日）

### 令和2年3月31日で解散

新ごみ処理施設の建設を目指し、平成27年4月1日設立。構成9市町村で付帯施設を巡って意見がまとまり解消に至った。これまでの小川町の負担金総額は1億6747万円で、1億684万円返還された。施設ができなかった上、約6000万円を無駄に費やしたことになる。

### ごみ処理・し尿処理

小川地区衛生組合議会（令和2年2月18日）

### 中部解散で待ったなし

令和2年度一般会計予算総額は、14億2785万円（小川町の負担額は3億4854万円）。可燃ごみ処理施設は令和5年までの延命を図ってきたが、埼玉中部の解散で、早急に方向性を出さなければならない。

### 消防・救急・斎場の管理運営・介護・障害審査会

比企広域市町村圏組合議会（令和2年2月4日）

### 火葬棟開始12月予定

令和2年度一般会計及び各特別会計の予算総額は、47億470万円（小川町の負担額は5億3638万円）。火葬棟・斎祭棟の運用開始予定は、令和2年12月。

## 我が町にどう活かせるか 3常任委員会 先進地視察

### 総務常任委員会

テーマ 超高齢社会に対応した交通安全対策

### 厚生文教常任委員会

テーマ 高齢者の自立した生活の支援

### 少ない予算で提供する 高齢者向け移動サービス



富士河口湖町HP  
高齢者福祉  
サービス

富士河口湖町では、移動手段のない75歳以上の高齢者に「タクシー券」または「バス定期券」の一部を補助し、少ない予算でサービスを提供している。

また、高齢者が長く安心して運転できるよう、民間の自動車学校や大学と連携し「高齢者ドライバー支援事業」を進めている。

現行のデマンド型タクシーの充実を踏まえ、超高齢社会に対応した「小川町版の交通安全対策」が1日も早く実行されることを願う。



↓  
我が町に活かせ！ Keywordは…  
**小川町版の交通安全対策**

### 経済建設常任委員会

テーマ 伴走型中小企業支援における  
コンサルティング

### 新しい発想は 「徹底した話し合い」から

富士市では、平成20年に産業支援センター「f-Biz（エフビズ）」を開設し、地元の中小企業経営の立て直しに着手した。相談者との徹底した話し合いは新しい発想を生み出し、多くの成果を上げている。地方創生に悩む全国の自治体が、助成金による支援から伴走型支援モデルである「OOBiz」に取り組み始めている。



小川町も、企業誘致に固執することなく「やる気のある既存の企業・店舗や産業」を公的補助で再育成していく施策の展開を期待する。



富士市  
産業支援セ  
ンター  
「f-Biz」

↓  
我が町に活かせ！ Keywordは…  
**企業・店舗を育てる人材確保**